

ご本尊を被災寺院や新設寺院に 解散寺院から無償で取り次ぐ

宗派「一般寺院法物等承継システム」

解散した一般寺院のご本尊などを、被災寺院や新設寺院へ
と無償で取り次ぐ「一般寺院法物等承継システム」。3月15
日に本山で法物承継委員会が開かれ、熊本地震により本堂な
どが全壊した熊本県益城町・専寿寺（高千穂義浄住職、5月
1日号に既報）、火災により本堂が焼失した岐阜県本巣市・
余浄寺（高木克敏住職）と滋賀県米原市・善楽寺（田中哲心
住職）、寺院化の予定がある神奈川県大和市・築地本願寺大
和布教所海門寺（六浦秀彰専従員）の3カ寺1布教所に、法
物を引き継ぐことを決定した。

ご本尊は、平成28年だったので、ご本尊はて総代さんたちと話し
4月に解散した島根県 しまねくはご絵像でと合いながら復旧に努め
大田市の照善寺に安置 考えていた。そんな中「たい」と話した。
されていたもの。同寺でこのシステムを知
の住職代務として法物
を宗派に預けた同市・
満行寺の小笠原寧之住
職が25日に伝灯奉告法
要に参拝していたこと
から、急ぎよ引き渡し
に立ち会った。小笠原
住職は「解散して申し
訳ない気持ちであった
が、長年、島根のお寺
で多くの方々が手を合
わせてこられたご本尊
さまが、新しい場所で、
またご安置されること
は本堂にありがたい。
ご本尊のもとで、ご法
義の相続をお願いいた
します」と挨拶した。

ご本尊は、平成28年だったので、ご本尊はて総代さんたちと話し
4月に解散した島根県 しまねくはご絵像でと合いながら復旧に努め
大田市の照善寺に安置 考えていた。そんな中「たい」と話した。
されていたもの。同寺でこのシステムを知
の住職代務として法物
を宗派に預けた同市・
満行寺の小笠原寧之住
職が25日に伝灯奉告法
要に参拝していたこと
から、急ぎよ引き渡し
に立ち会った。小笠原
住職は「解散して申し
訳ない気持ちであった
が、長年、島根のお寺
で多くの方々が手を合
わせてこられたご本尊
さまが、新しい場所で、
またご安置されること
は本堂にありがたい。
ご本尊のもとで、ご法
義の相続をお願いいた
します」と挨拶した。

ご本尊は、平成28年だったので、ご本尊はて総代さんたちと話し
4月に解散した島根県 しまねくはご絵像でと合いながら復旧に努め
大田市の照善寺に安置 考えていた。そんな中「たい」と話した。
されていたもの。同寺でこのシステムを知
の住職代務として法物
を宗派に預けた同市・
満行寺の小笠原寧之住
職が25日に伝灯奉告法
要に参拝していたこと
から、急ぎよ引き渡し
に立ち会った。小笠原
住職は「解散して申し
訳ない気持ちであった
が、長年、島根のお寺
で多くの方々が手を合
わせてこられたご本尊
さまが、新しい場所で、
またご安置されること
は本堂にありがたい。
ご本尊のもとで、ご法
義の相続をお願いいた
します」と挨拶した。

◇

ご本尊は、平成28年だったので、ご本尊はて総代さんたちと話し
4月に解散した島根県 しまねくはご絵像でと合いながら復旧に努め
大田市の照善寺に安置 考えていた。そんな中「たい」と話した。
されていたもの。同寺でこのシステムを知
の住職代務として法物
を宗派に預けた同市・
満行寺の小笠原寧之住
職が25日に伝灯奉告法
要に参拝していたこと
から、急ぎよ引き渡し
に立ち会った。小笠原
住職は「解散して申し
訳ない気持ちであった
が、長年、島根のお寺
で多くの方々が手を合
わせてこられたご本尊
さまが、新しい場所で、
またご安置されること
は本堂にありがたい。
ご本尊のもとで、ご法
義の相続をお願いいた
します」と挨拶した。

ご本尊は、平成28年だったので、ご本尊はて総代さんたちと話し
4月に解散した島根県 しまねくはご絵像でと合いながら復旧に努め
大田市の照善寺に安置 考えていた。そんな中「たい」と話した。
されていたもの。同寺でこのシステムを知
の住職代務として法物
を宗派に預けた同市・
満行寺の小笠原寧之住
職が25日に伝灯奉告法
要に参拝していたこと
から、急ぎよ引き渡し
に立ち会った。小笠原
住職は「解散して申し
訳ない気持ちであった
が、長年、島根のお寺
で多くの方々が手を合
わせてこられたご本尊
さまが、新しい場所で、
またご安置されること
は本堂にありがたい。
ご本尊のもとで、ご法
義の相続をお願いいた
します」と挨拶した。

ご本尊は、平成28年だったので、ご本尊はて総代さんたちと話し
4月に解散した島根県 しまねくはご絵像でと合いながら復旧に努め
大田市の照善寺に安置 考えていた。そんな中「たい」と話した。
されていたもの。同寺でこのシステムを知
の住職代務として法物
を宗派に預けた同市・
満行寺の小笠原寧之住
職が25日に伝灯奉告法
要に参拝していたこと
から、急ぎよ引き渡し
に立ち会った。小笠原
住職は「解散して申し
訳ない気持ちであった
が、長年、島根のお寺
で多くの方々が手を合
わせてこられたご本尊
さまが、新しい場所で、
またご安置されること
は本堂にありがたい。
ご本尊のもとで、ご法
義の相続をお願いいた
します」と挨拶した。

ご本尊は、平成28年だったので、ご本尊はて総代さんたちと話し
4月に解散した島根県 しまねくはご絵像でと合いながら復旧に努め
大田市の照善寺に安置 考えていた。そんな中「たい」と話した。
されていたもの。同寺でこのシステムを知
の住職代務として法物
を宗派に預けた同市・
満行寺の小笠原寧之住
職が25日に伝灯奉告法
要に参拝していたこと
から、急ぎよ引き渡し
に立ち会った。小笠原
住職は「解散して申し
訳ない気持ちであった
が、長年、島根のお寺
で多くの方々が手を合
わせてこられたご本尊
さまが、新しい場所で、
またご安置されること
は本堂にありがたい。
ご本尊のもとで、ご法
義の相続をお願いいた
します」と挨拶した。

ご本尊は、平成28年だったので、ご本尊はて総代さんたちと話し
4月に解散した島根県 しまねくはご絵像でと合いながら復旧に努め
大田市の照善寺に安置 考えていた。そんな中「たい」と話した。
されていたもの。同寺でこのシステムを知
の住職代務として法物
を宗派に預けた同市・
満行寺の小笠原寧之住
職が25日に伝灯奉告法
要に参拝していたこと
から、急ぎよ引き渡し
に立ち会った。小笠原
住職は「解散して申し
訳ない気持ちであった
が、長年、島根のお寺
で多くの方々が手を合
わせてこられたご本尊
さまが、新しい場所で、
またご安置されること
は本堂にありがたい。
ご本尊のもとで、ご法
義の相続をお願いいた
します」と挨拶した。

ご本尊は、平成28年だったので、ご本尊はて総代さんたちと話し
4月に解散した島根県 しまねくはご絵像でと合いながら復旧に努め
大田市の照善寺に安置 考えていた。そんな中「たい」と話した。
されていたもの。同寺でこのシステムを知
の住職代務として法物
を宗派に預けた同市・
満行寺の小笠原寧之住
職が25日に伝灯奉告法
要に参拝していたこと
から、急ぎよ引き渡し
に立ち会った。小笠原
住職は「解散して申し
訳ない気持ちであった
が、長年、島根のお寺
で多くの方々が手を合
わせてこられたご本尊
さまが、新しい場所で、
またご安置されること
は本堂にありがたい。
ご本尊のもとで、ご法
義の相続をお願いいた
します」と挨拶した。

ご本尊は、平成28年だったので、ご本尊はて総代さんたちと話し
4月に解散した島根県 しまねくはご絵像でと合いながら復旧に努め
大田市の照善寺に安置 考えていた。そんな中「たい」と話した。
されていたもの。同寺でこのシステムを知
の住職代務として法物
を宗派に預けた同市・
満行寺の小笠原寧之住
職が25日に伝灯奉告法
要に参拝していたこと
から、急ぎよ引き渡し
に立ち会った。小笠原
住職は「解散して申し
訳ない気持ちであった
が、長年、島根のお寺
で多くの方々が手を合
わせてこられたご本尊
さまが、新しい場所で、
またご安置されること
は本堂にありがたい。
ご本尊のもとで、ご法
義の相続をお願いいた
します」と挨拶した。

ご本尊は、平成28年だったので、ご本尊はて総代さんたちと話し
4月に解散した島根県 しまねくはご絵像でと合いながら復旧に努め
大田市の照善寺に安置 考えていた。そんな中「たい」と話した。
されていたもの。同寺でこのシステムを知
の住職代務として法物
を宗派に預けた同市・
満行寺の小笠原寧之住
職が25日に伝灯奉告法
要に参拝していたこと
から、急ぎよ引き渡し
に立ち会った。小笠原
住職は「解散して申し
訳ない気持ちであった
が、長年、島根のお寺
で多くの方々が手を合
わせてこられたご本尊
さまが、新しい場所で、
またご安置されること
は本堂にありがたい。
ご本尊のもとで、ご法
義の相続をお願いいた
します」と挨拶した。

ご本尊は、平成28年だったので、ご本尊はて総代さんたちと話し
4月に解散した島根県 しまねくはご絵像でと合いながら復旧に努め
大田市の照善寺に安置 考えていた。そんな中「たい」と話した。
されていたもの。同寺でこのシステムを知
の住職代務として法物
を宗派に預けた同市・
満行寺の小笠原寧之住
職が25日に伝灯奉告法
要に参拝していたこと
から、急ぎよ引き渡し
に立ち会った。小笠原
住職は「解散して申し
訳ない気持ちであった
が、長年、島根のお寺
で多くの方々が手を合
わせてこられたご本尊
さまが、新しい場所で、
またご安置されること
は本堂にありがたい。
ご本尊のもとで、ご法
義の相続をお願いいた
します」と挨拶した。



5月25日には、滋賀
県米原市・善楽寺が、
本堂に安置するご本
尊、親鸞聖人御影など
を譲り受けた。同寺は
3年前の5月に火災で
本堂を焼失し、現在、
その再建を行っている。
衆徒の田中真英さん
(49)と門徒総代の田中
清さん(76)ら同寺の6
人が本山を訪れ、池田
行信総務からご本尊
(阿弥陀如来木像)や
親鸞聖人御影などの法
物を受け取った(写真
真)。

が、受け継いだご本尊
を未来永劫にわたり大
事にし、その意思を継
いでまい進したい」と
話した。

■一般寺院法物等承継
システム 存続が困難
となり解散した一般寺
院のご本尊や御影など
の法物を、宗派がいっ
たん預かり、災害に遭
ったり新たに設立され
たりする寺院に無償で
取り次ぐ宗派の制度。
親鸞聖人750回大遠
忌長期振興計画の一環
として2007年11月
に設けられ、本山・寺
院活動支援部へ一般寺
院担当が窓口となっ
ている。これまで8体
のご本尊を承継してい
る。問い合わせは同担
当 ☎075(371)
5181。